

消防出初式

防火・防災へ誓い新たに

本宮市消防出初め式が1月10日、本宮市総合体育館で行われました。本宮市消防団や女性消防協力隊ら約400人が参加。通常点検を受け、気持ち新たに1年の防火、防災を誓いました。

また、表彰も行われ、本宮第6分団（仁井田）が2年間、本宮第7分団が2年8カ月間、白沢第5分団が7年11カ月間の無火災を達成し表彰されました。

式典終了後には、参加者全員・全車両で市内をパレード。ラッパ隊の演奏するなか、隊列を組んで市街地を行進しました。



市街地をパレードする消防団の皆さん

中学生人権作文コンテスト

海老根さんが最高賞



受賞された海老根さん（中央）

第35回全国中学生人権作文コンテスト県大会の審査結果が発表され、海老根まゆさん（白沢中3年）の「それは個性」が最優秀賞・県人権擁護委員連合会長賞に選ばれました。

海老根さんは障がいを含め個性として捉える大切さをつづり、「障がい者への差別が少しでもなくなつてほしい」という願いを込め書きました。

県大会の表彰式は12月12日、矢吹町文化センターで行われ、海老根さんを含め最優秀賞の2作品は、全国中学生人権作文コンテストの中央大会に推薦されました。

交通教育専門員

8人に辞令を交付しました

街頭での見守りなどを通して、子どもたちをはじめ地域の方々の交通安全・交通教育に取り組む交通教育専門員の辞令交付式が1月7日行われ、高松市長から8人に辞令が交付されました。

交通教育専門員は、長尾良夫さん（本宮）、後藤アツ子さん（本宮）、渡辺伝さん（和田）、加藤悦子さん（荒井）、穴戸浩巳さん（岩根）、窪田郁子さん（本宮）、三瓶和彦さん（長屋）、国分義弘さん（高木）の8人です。代表の長尾さんからは「1件でも事故をなくしていきたい」と意気込みが語られました。



辞令を受けた交通教育専門員の皆さん

認知症初期集中支援チーム

認知症対応の支援を

認知症の方とその家族を支援するため認知症初期集中支援チームが設置されました。支援チームでは、複数の専門職が、家族の訴えなどにより認知症が疑われる人や認知症の人およびその家族を訪問し、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行います。

対象は、40歳以上で在宅で生活している認知症が疑われる人、または認知症の人で次の基準に該当する方です。

- ・認知症の診断を受けていない、または治療を中断している方
- ・適切な介護サービスなどに結びついていない、またはサービスが中断している方
- ・何らかのサービスを利用しているが、認知症による症状が強くどのように対応したらよいか悩んだり困ったりしている方

まずは市内地域包括支援センターへ相談してください。その後、認知症初期集中支援チーム（医）落合会 東北病院）のサポートに移行します。

人権擁護委員

伊藤さん橋本さんに委嘱

1月14日、法務大臣から人権擁護委員として伊藤久子さん（本宮）と橋本広栄さん（岩根）が委嘱されました。任期は3年です。

人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害による被害者の救済をしたり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。



人権擁護委員
橋本広栄さん



人権擁護委員
伊藤久子さん

【人権擁護委員連絡先】

- 清水マサ子さん（本宮字万世） ☎ 33-3798
- 伊藤久子さん（本宮字上町） ☎ 34-2685
- 橋本広栄さん（岩根字前田） ☎ 39-2205
- 菅野純紘さん（仁井田字西町） ☎ 33-3755
- 根本幸子さん（和田字喜多） ☎ 44-3292
- 国分八重子さん（糠沢字小田部） ☎ 44-3683
- 安藤正春さん（稲沢字越田） ☎ 44-2426

株式会社イワキ様

熊捕獲への協力に感謝

12月24日、株式会社イワキ様（荒井）に感謝状が贈呈されました。

株式会社イワキ様は、11月27日、会社内に侵入した熊を、周囲への被害を抑えるため室内に閉じ込めるなど、捕獲業務にご協力いただきました。



(株) イワキの沖田社長(左)

遠藤政栄さん

環境美化推進員の活動に感謝

12月24日、環境美化推進員として地域の環境美化や不法投棄の防止に永年ご尽力いただいた遠藤政栄さん（岩根）に対し、市長から感謝状を贈呈しました。遠藤さんは、平成15年6月から昨年9月30日までの12年間、地域の環境美化の促進やごみの不法投棄防止などに積極的に取り組まれました。



長年、環境美化推進員として活動していただいた遠藤さん(右)

東京もとみや会通信 その9

『浅草寺 復興市奮闘記』

『東京もとみや会』はこの度、浅草寺の復興市に初めて“ちゃんこ鍋”（本宮の野菜・鶏肉・醤油味）を出店させていただきました。まず最初に肝を抜かれたのは、店の前を通る人の8割以上が外国人であるという事実でした。国際都市・浅草の境内で出店の体験ができる幸運に浮き足立っているところに冷や水を浴びせられました。

しかし、めげずに全員で身振り・手振り・片言の外国語で呼び込みを続けました。結果は、2日間で用意した1,600人分の“ちゃんこ鍋”は、みんなの努力の甲斐あって見事に完売いたしました。それでも売上金のほうは、武士の商法・大盤振る舞いのため、予定の半分しか達成できませんでした…

でも、幸いなことに、世界の人人に、本宮の野菜で料理した“ちゃんこ鍋”がとてとても美味しいと言われ苦勞が報われました。超国際都市・浅草での出店体験をして、外国語の必要性を、強く強く感じた次第です。

今回の初めての出店に対しまして、本宮市や関係者の皆様大変お世話になりました。誠にありがとうございました。



東京もとみや会 副会長
野尻 大七さん

入会およびお問い合わせは、下記「東京もとみや会」事務局へ
千葉県柏市南逆井6-3-13 野地 博 ☎04-7175-0517 E:メール hiroshi-nj@jcom.home.ne.jp

こんにちは！市長です vol. 40



本宮市長
高松 義行

「寒中お見舞い申し上げます」

皆さん、こんにちは。市民の皆さんには、すがすがしい新年をお健やかに迎えただけなことと思います。

私も穏やかに新たな年を迎えることができました。この穏やかな年の初め

が1年間続くことを願っておりますが、異常気象や自然災害の多い昨今、いつ何時何があるか分からない状況であることを肝に銘じ、市民の皆さんの安全安心を第一に考え、今年も市政を進めてまいりたいと思います。

間もなく震災から5年の年月が過ぎようとしております。この間、復興に向けて様々な取り組みを行い、着実に歩みが進められてきたと考えております。今後引き続き除染をはじめ風評被害対策や健康管理などに万全を期してまいりますのでご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年、平成19年1月1日に本宮町と白沢村が合併し、本宮市となって市政執行10年目の年となります。しっかりとした方向と形を整える年とし、将

来の姿を見定めながら住みよいまちづくりを進めていきたいと考えております。

早いもので、新年を迎え20日が過ぎました。この間、1月3日の岩角山岩角寺の大梵天祭、10日の消防出初式などの伝統行事が開催されました。両日とも好天に恵まれ、多くの参拝者の皆様と一緒に幸せな年を願い、消防関係者の皆様とともに「無火災・無災害」を誓いました。

また、10日の午後からは市の成人式がサンライズもとみやで開催され、今年357人の方々が晴れて成人式を迎えられました。新成人の皆さんには「ゆるぎない信念と決意を持って、自分の人生を力強く歩んで欲しい。」との言葉を贈らせていただき、新成人の代表者の方からは「一人一人が自分自身に責任を持って行動し、社会から期待される人間となることに励みを感じるとともに、郷土を愛していくことを誓います。」と力強く誓いの言葉をいただきました。とても頼もしく感じましたし大変うれしい時間を過ごさせていただきました。大寒に入り、まだまだ厳しい寒さが続きます。各地でインフルエンザが流行しておりますので、体調管理に充分ご留意のうえ、お過ごしください。

(1月20日執筆)